

積み重ね つみ重ねても またつみかさね

令和3年5月12日 No. 7 文責：佐野紳二

新任の先生を紹介します

ふかさわ ゆうか
深沢 有佳 先生

5月10日から、学力向上のための支援スタッフとして、子どもたちの学習指導（主に4年生）にあたっています。



色別活動・たてわり班活動スタート 綺麗なアヤメの花を咲かせよう

5月10日（月）に色別集会・たてわり班顔合わせがありました。過日行われた児童総会で承認された児童会活動方針を受け、「気持ちをつなげるたてわり班活動（アヤメの芽）」の活動の第一歩として企画されたものです。

赤組（赤組＋黄組）は体育館に、白組（白組＋青組）は多目的室に集まり、前半は色ごとの集会で、リーダーの6年生がみんなの前に立ち、リーダーの自己紹介や各色のめあてと「みんなでがんばること」の確認、担当の先生の紹介を行い、後半はたてわり班ごとに集まり、全員が自己紹介を行いました。

本格的に活動がスタートするのはもうちょっと先のようにですが、こうした活動を通して、異学年での交流が深まり、アヤメの芽がきれいな花を咲かせる（目標が達成できる）といいな！と思います。



それぞれの色のめあてと、みんなでがんばることは次のとおりです。

白組のめあて

仲間と全力で助け合い 白組の力を発揮しよう
みんなでがんばること

- ・時間と周りをよく見る
- ・声かけをする
- ・すばやく静かに行動する

赤組のめあて

みんなで協力して努力を重ね きずなを深めよう
みんなでがんばること

- ・みんなで仲よく楽しい班活動
- ・みんなのことを考えて行動する
- ・しっかり話を聞く

SDGsって、何？ その1

4月の終わりころ、某テレビ局の番組（水曜日の夜7時からやっているクイズ番組です）を見ていたら「4月26日から5月5日の10日間は、『地球を笑顔にするウィーク』です」と言って、SDGsに関する問題をたくさん出題していました。（ちなみに、そのクイズ番組では普段は博学な大学生が芸能人のチームを圧倒しているのですが、この日は芸能人の皆さんの正解率が圧倒的に高く、ちょっとびっくりしてしまいました）



某テレビ局のクイズ番組

私もSDGsについてはまったく知らなかったわけではなかったのですが、意外と教育の現場で採り上げられることが少ないような気がしたので、今回はSDGsについて書いてみようと思います。

「SDGs」って、なんて読むの？

（こんなことから書くと「そんなこと誰でも知ってるよ」と、お叱りを受けそうですが…）SDGsとは英語の「Sustainable Development Goals」を略したもので、「エスディージーズ」と読みます。日本語では「持続可能な開発目標」と言います。（Sustainableが「持続可能な」、Developmentが「開発」という意味を表します）

「持続可能な」というのは、「今だけでなく、ずっと続けていくことができる」ということでSDGsは「将来の世代のための環境や資源をこわさずに、今の生活をより良い状態にするための目標」と言い換えることができます。

SDGsって、いつできたの？

2015年9月、ニューヨークの国連本部で「国連持続可能な開発サミット」が開催された際、「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」＝SDGsが採択されました。今から6年ほど前なので、採択されてからはそれなりの年月が経っています。

SDGsを簡単に説明すると

SDGsとは、2016年～2030年までの15年間で世界が達成すべきゴールを表したものです。17の目標と169のターゲット（具体目標・数値目標）で構成されています。

SDGsの17の目標

17の目標は、世界共通で誰もがわかりやすいようにカラフルなアイコンで表されています。

SDGsについて採り上げられるとき、最もよく目にするのが右の図だと思います。きっとSDGsは知らなくても、この図は見たことがあるという人もいないでしょうか。

（続きは次号で）

